

令和2年度

公立はこだて未来大学

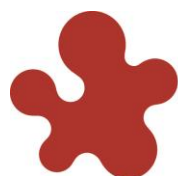
学生募集要項

一般選抜入試

(前期日程・後期日程 共通)
インターネット出願用

本書は「インターネット出願用」の学生募集要項です。

紙願書による出願の場合は、緑色の冊子の学生募集要項でご確認ください。



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）	1
入学者選抜概要	2
一般選抜入試要項	
I 出願手続	
1 募集人員	3
2 試験期日	3
3 出願資格	3
4 提出方法	4
5 入学検定料	4
6 提出用書類	5
7 出願上の注意	6
8 併願上の注意	7
II 入学者選抜試験	
1 一般選抜入試の教科・科目	8
2 配点	9
3 試験時間割（前期日程）	9
4 試験会場（前期日程）	10
5 受験上の注意（前期日程）	13
III 合格発表	
1 合格発表日	14
2 合格発表の方法	14
3 追加合格	14
IV 入学手続	
1 入学手続期間	14
2 入学手続方法	14
3 入学科等	15
4 入学手続上の注意	15
V 入学者選抜試験に関する入試情報の公開・開示	
1 一般選抜入試（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準	16
2 一般選抜入試における合否判定基準	16
3 一般選抜入試に係る個人情報の開示	17
VI その他	
1 授業料	18
2 ノートPC	18
3 奨学金等	18
一般選抜入試（前期日程）における数学出題ポリシーについて	19
英語出題ポリシー	21

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

公立はこだて未来大学は「オープンスペース・オープンマインド」をモットーとし、システム情報科学に関わる、高い専門能力、問題探究力・構想力、情報表現能力・チームワーク力、学び続ける力、専門家としての人間性という5つの素養を育むことを目標としています。

この目標に向けて、教養基礎科目群、コミュニケーション科目群、コース共通専門科目群、各コースの専門科目群を設けて知識と技術、解決力、コミュニケーション力を身につけるとともに、プロジェクト学習をはじめとする演習・実習、討論、フィールドワーク等を通じて、学生の主体的な学びの姿勢を育みます。そして学部教育の集大成として、卒業論文を執筆し発表します。

そのため、次のような人を求めます。

- ・上記教育カリキュラムを受けるにふさわしい学力、技能、論理的思考力を備えていること
- ・多様な学問領域を基盤とするシステム情報科学分野に強い関心と興味を有していること
- ・計算論的思考力を養い、情報論的社会観を身につけ、未来に貢献しようとする意欲を持つこと

（選抜方法の趣旨）

多様な入学者選抜方式を採用し、本学での学習に強い意欲を持つ人を受け入れることを目指しています。

● 一般選抜入試（前期日程）

システム情報科学分野に関わる専門家となることを目指し、理数系および英語に関する総合的な学力と知識の運用力、論理的思考力を有する。

● 一般選抜入試（後期日程）

システム情報科学分野に関わる専門家となることを目指し、理数系および英語に関する高い学力を有する。

● A〇入試

- ・システム情報科学分野に強い関心と興味を有し、理数系および英語に関する十分な基礎学力を持つ。さらに、論理的思考力をもって、問題解決、適切な説明、多様な表現のいずれかができる。
- ・システム情報科学分野の学びに繋がる突出した技能、理数系学力を有し、実社会との関わりを経験し、それらを明確に表現・説明することができる。

● 特別選抜（推薦）入試

システム情報科学分野に強い関心と興味を有し、理数系および英語に関する十分な基礎学力を持ち、主体的かつ継続的な学習意欲に溢れ、論理的思考力をもって適切な説明ができる。

● 編入学試験

システム情報科学分野に強い関心と興味を有し、理数系および英語に関する十分な学力と知識の応用力、および専門領域に関する知識と技能を身につけ、論理的思考力をもって問題解決、コミュニケーションができる。

令和2年度 公立はこだて未来大学 入学者選抜概要

1 募集人員

学 部 名	一般選抜入試		AO入試	特別選抜(推薦)入試			入学定員
	前期日程	後期日程		指定校	地域枠	全国枠	
システム情報科学部	135人	25人	20人	10人	40人	10人	240人

※システム情報科学部の定員は、情報アーキテクチャ学科120人、複雑系知能学科120人ですが、学部一括で入学者を選抜し、2年進級時に各学科へ配属します。

2 試験期日

◆AO（アドミッションズ・オフィス）入試

出願期間 令和元年 9月17日（火）～令和元年 9月27日（金）
 第一次選考合格発表 令和元年10月18日（金）※選考があった場合
 第二次選考 令和元年11月 2日（土）・3日（日）
 合格発表 令和元年11月 8日（金）

◆特別選抜（推薦）入試

出願期間 令和元年11月 6日（水）～令和元年11月15日（金）
 試験期日 令和元年11月30日（土）・12月1日（日）
 合格発表 令和元年12月 6日（金）

◆一般選抜入試

出願期間 令和2年 1月27日（月）～令和2年 2月 5日（水）

（1）前期日程入試

試験期日 令和2年 2月25日（火）
 合格発表 令和2年 3月 7日（土）

（2）後期日程入試（個別学力検査は課さない）

合格発表 令和2年 3月20日（金）

3 試験会場

◆AO入試および特別選抜(推薦)入試

公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町116番地2）

◆一般選抜入試（前期日程）

函館会場	公立はこだて未来大学	（函館市亀田中野町116番地2）
札幌会場	四谷学院札幌校	（札幌市北区北8条西4丁目1-2）
東京会場	代々木ゼミナール国際教育センター	（東京都渋谷区代々木1-32-7）
名古屋会場	秀英予備校名古屋校	（名古屋市千種区内山3丁目23-12）
大阪会場	河合塾大阪校	（大阪市北区豊崎3丁目13-1）

令和2年度 一般選抜（前期・後期日程）入試要項

インターネット出願は下記URLより行うことができます。

<https://sak-sak.net/app/fun>



※ 出願に当たっては、サイト内の「出願手順」「Q&A」等をよく確認してください。

※ 紙願書での出願の場合は、専用の学生募集要項の資料請求が必要となります。

I 出願手続

1 募集人員

学 部 名	一 般 選 抜	
	前期日程	後期日程
システム情報科学部	135人	25人

2 試験期日

出願期間 令和2年1月27日（月）～令和2年2月5日（水）

※ 紙願書・インターネット出願で出願期間は共通です

（1）前期日程入試

試験期日 令和2年2月25日（火）

合格発表 令和2年3月 7日（土）

（2）後期日程入試（個別学力検査は課さない）

合格発表 令和2年3月20日（金）

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験（以下「大学入試センター試験」という。）で本学の指定する教科・科目を受験した者

（1）高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和2年3月卒業見込みの者

（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和2年3月修了見込みの者

（3）学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4 提出方法

インターネット出願サイト（以下、「出願サイト」という。）での出願受付完了後、出力した「出願確認票（大学提出用）」等の提出用書類を任意の封筒（宛名ラベルを貼付したもの）に入れ、次のいずれかの方法により提出してください。

※ 宛名ラベルは出願確認票とともに出願サイトから印刷してください。

※ 前期日程・後期日程併願の場合は、別々の封筒にそれぞれの宛名ラベルを貼付して提出してください。

(1) 郵送の場合

「速達簡易書留」扱いで郵送してください。（出願期間最終日の消印有効）

○送付先 〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

(2) 持参の場合

出願期間最終日の午後5時までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日、日曜日は受付できません。）

電 話 0138-34-6444

5 入学検定料

入学検定料 17,000円

振込（支払）期間 令和2年1月27日（月）～令和2年2月5日（水）

※ 入学検定料は、Webページからのクレジットカード決済のほか、コンビニエンスストア、ネットバンキング、Pay-easy（ペイジー）から支払うことができます。

※ それぞれの支払手続の詳細は、出願サイトの「利用案内」でご確認ください。

※ 支払手数料は別途必要となります。（支払方法により手数料は異なります）

※ 支払手続済であることの証明書類の送付は不要です。

（コンビニエンスストア支払の場合でも、領収書のコピー等の送付は不要です）

6 提出用書類

出願サイトへの入力後、下記の書類に必要事項を記入して提出してください。

番号	出願書類等	備 考
1	出願確認票	出願サイトで写真データのアップロードをしなかった場合は、 <u>所定欄に写真を貼り付けてください。</u> (写真アップロードは任意となっています) 前期日程と後期日程で、用紙をそれぞれ出力し、提出する必要がありますので注意してください。
2	大学入試センター試験 成績請求票	出願確認票の所定欄に貼り付けてください。 ・前期日程 「 ☐ 前 国公立前期日程用」 ・後期日程 「 ☐ 後 国公立後期日程用」
3	写真 ※写真データをアップ ロードしなかった場 合のみ提出	縦4 cm, 横3 cm 上半身無帽正面向き、出願前3か月以内に撮影されたもので、裏面に氏名を書き、以下のとおり提出してください。 【前期日程：2枚】 ・出願確認票用（所定欄に貼り付けてください） ・写真票用（任意の封筒等に入れて提出してください） 【後期日程：1枚】 ・出願確認票用（所定欄に貼り付けてください）
4	調査書等	在学および出身高等学校長が文部科学省所定の様式で出願前3か月以内に作成し、 厳封したものを 提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格成績証明書等を提出してください。 ※前期日程・後期日程併願の場合、前期日程用で1部、後期日程用で1部（計2部）が必要となります。
5	「提出用書類」送付用 の封筒	任意の封筒に印刷した宛名ラベルを貼付してください。なお、前期日程・後期日程併願の場合は、封筒は別々にしてください。 差出人住所、氏名を忘れずに記入し、郵送の場合は必ず「速達簡易書留」扱いにしてください。直接持参する場合は、受付時間等に注意してください。

※22頁の出願書類確認表等で、必要書類および必要事項が記入されているかを十分確認した後、書類を提出してください。

【受験票について】

受験票 PDF ダウンロード通知メールを受取後、出願サイトから自身で印刷してください。
前期日程の受験者は、印刷した受験票を試験当日持参してください。

なお、出願サイトで写真データのアップロードをしなかった場合は、所定欄に写真を貼り付けたものを持参してください。（貼り付ける写真は、出願確認票用および写真票用と同じものを使用してください。）

後期日程の受験者は、印刷後、合格発表まで大切に保管してください。
(写真の貼り付けは不要です)

7 出願上の注意

- (1) 前期日程入試および後期日程入試のいずれにおいても、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していない者は、本学の一般選抜入試に出願できません。
受験番号が付番された後であっても、当該教科・科目を受験していないことが判明した場合は、個別学力検査を受験することができません。
- (2) 前期日程・後期日程を併願の場合、前期日程用と後期日程用とで提出用書類送付用の封筒は別々にしてください。なお、出願確認票および宛名ラベルは前期日程用と後期日程用がありますので、間違わないようにご注意ください。
- (3) 前期日程の試験会場は、函館、札幌、東京、名古屋、大阪から1会場を選択してください。
- (4) 出願サイトに出身校を入力するときは、高校名（ひらがな・漢字）、または高校コードを入力することで予測表示します。高校コードから出身校を表示させる際は、大学入試センター試験の受験案内に高校コード表が掲載されていますのでご参照ください。
(https://www.dnc.ac.jp/center/shiken_jouhou/jukenannai_gazo.html)
- (5) 15頁にある「渡島・檜山管内の者」に該当する場合は、出願サイト内の「居住地域」の項目で「渡島・檜山」を選択してください。それ以外の地域の場合は「その他」を選択してください。なお、この項目は入学料の区分に利用するもので、合否判定とは関係ありません。
- (6) 出願サイトで写真データをアップロードする際には、縦4cm、横3cm 上半身無帽正面向き、出願前3か月以内に撮影されたものを用いてください。
また、アップロードされた写真は受験票等に使用しますので、写真データは加工等がされていないものを用いてください。
- (7) 出願サイトに自身のメールアドレスを入力した後は、メールアドレス入力欄のところにある「メール受信確認」ボタンを押印し、出願サイトからのメールを受信できるか、確認するようにしてください。
- (8) 出願確認票、宛名ラベルおよび受験票の印刷は、白黒印刷・カラー印刷のどちらでも差し支えありませんが、写真が不鮮明にならないようにしてください。
- (9) 出願サイトへの入力だけでは出願手続は完了しません。入力後は「提出用書類の郵送」および「入学検定料の支払い」を出願期間内に行ってください。
- (10) 提出書類等に不備がある場合は受理できません。
- (11) 出願後は出願サイトに入力した情報および提出書類等の内容は変更できません。
ただし、誤入力に伴う訂正についてはこの限りではありませんので、その場合は速やかに事務局教務課入試・学生募集担当（電話0138-34-6444）へ申し出てください。

- (12) 一度受付をした提出書類および納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- (13) 出願サイト内や提出書類等に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (14) 身体等に障がいがある者のうち、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願の前に事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。

【インターネット出願が困難な場合】

「身のまわりにインターネット環境がない」「提出用書類を印刷できない」など、やむを得ない事情によりインターネット出願による手続きが困難な場合は令和2年1月30日（木）までに事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。

本学より紙媒体の学生募集要項を郵送いたします。（着払いにて送付いたします）

8 併願上の注意

- (1) 同一日程グループ内に属する2つの大学・学部に出願することはできません。
- (2) 他の国公立大学のAO入試または推薦入試に合格し、入学手を完了した者は、当該大学のAO入学または推薦入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の一般選抜入試を受験してもその合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは、本学の入学許可を取り消す場合があります。
- (3) 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程入試に合格し、入学手を完了した者は、本学の後期日程入試を受験しても合格者にはなりません。
- また、本学の前期日程入試に合格し、入学手を完了した者は、他の国公立大学の中期日程入試および後期日程入試を受験しても合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは、本学の入学許可を取り消す場合があります。
- ※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を確認してください。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格者決定業務を円滑に行うため、一般選抜入試の合格および入学手続に関する個人情報、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達されます。

Ⅱ 入学者選抜試験

1 一般選抜入試の教科・科目

大学入試センター試験 〔4教科5科目または6科目〕 (前期・後期共通)				個 別 学 力 検 査				
前期日程・後期日程	教科	科 目		前期日程	教科	科 目		
	国 語	『国語』 (「近代以降の文章」のみ)			数 学 (注2)	必須 問題	数学Ⅰ，数学Ⅱ， 数学A，数学B	
	数 学	必須	『数学Ⅰ・数学A』			選択 問題	数学Ⅰ，数学Ⅱ， 数学A，数学B	
		選択	『数学Ⅱ・数学B』				数学Ⅲ	
			『情報関係基礎』		外国語	英語 (注3)		
	理 科	選択 (注1)	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」		後期日程	個別学力検査は課さない		
	「物 理」 「化 学」 「生 物」 「地 学」							
外国語	『英語』 (リスニングも課す。)							

(注1) 「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」および「地学基礎」から2科目を選択，または「物理」，「化学」，「生物」および「地学」から1科目を選択します。

(2科目以上受験した場合は，高得点の科目の成績を使用します。)

(注2) ① 数学Bは「確率分布と統計的な推測」を除きます。

② 数学出題ポリシー〔39頁参照〕

(注3) ① 英語出題ポリシー〔41頁参照〕

② 英語辞書の持込み可

本学の考える辞書の活用意義とは，文章の要になるような単語・熟語の適切な意味や用例をその場で調べるといことです。そうした辞書の活用は，本学の英語教育(コミュニケーション)において実践的な英語力のひとつと考えます。したがって，試験での辞書の持込みを認めます。

辞書の種類は，書籍型の英和，和英および英英とし，持込める冊数は各1冊です。電子辞書の使用は認めません。

付箋等はあらかじめおいてください。また，辞書の余白部分に文章や文例等の書込みを用意し解答に使用するなど，本学の考える辞書の活用意義から逸脱すると判断される行為は，不正行為とみなす場合があります。

2 配点

	大学入試センター試験						個別学力検査			合 計
	国 語	数学① 『数学Ⅰ・数学A』	数学② 『数学Ⅱ・数学B』 または 『情報関係基礎』	理 科	外国語 『英語』 ※1	小 計	数 学	外国語 『英語』	小 計	
前期 日程	60	60	60	60	60	300	300	200	500	800
後期 日程	100	100	100	100	100	500	—	—	—	500

※1 筆記とリスニングの合計点（250点満点）を，前期日程については60点満点，後期日程については100点に換算します。

3 試験時間割（前期日程）

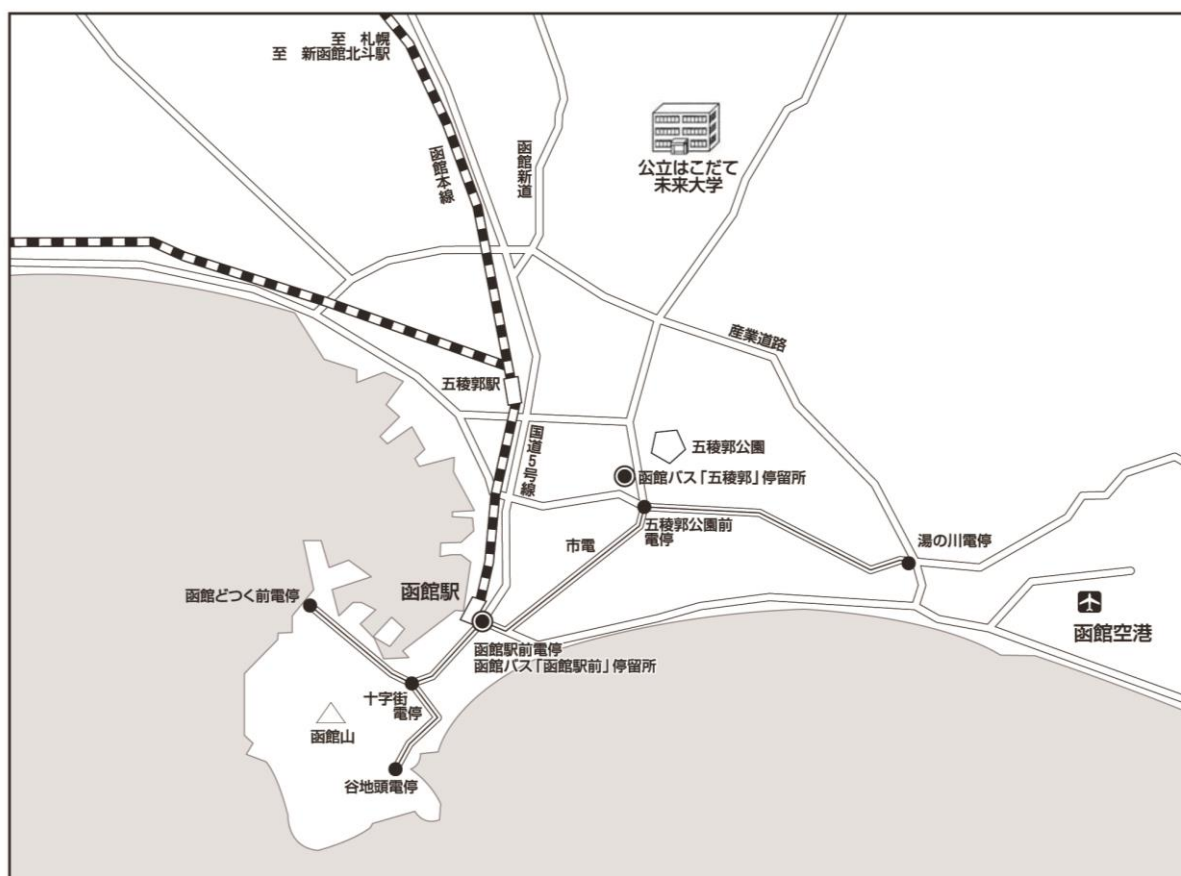
試験科目	外国語 『英語』	数 学
時 間	10：30～12：00（90分）	13：30～15：30（120分）

4 試験会場（前期日程）

試験当日のお問い合わせ先は各会場共通（電話 0 1 3 8 - 3 4 - 6 4 4 4）

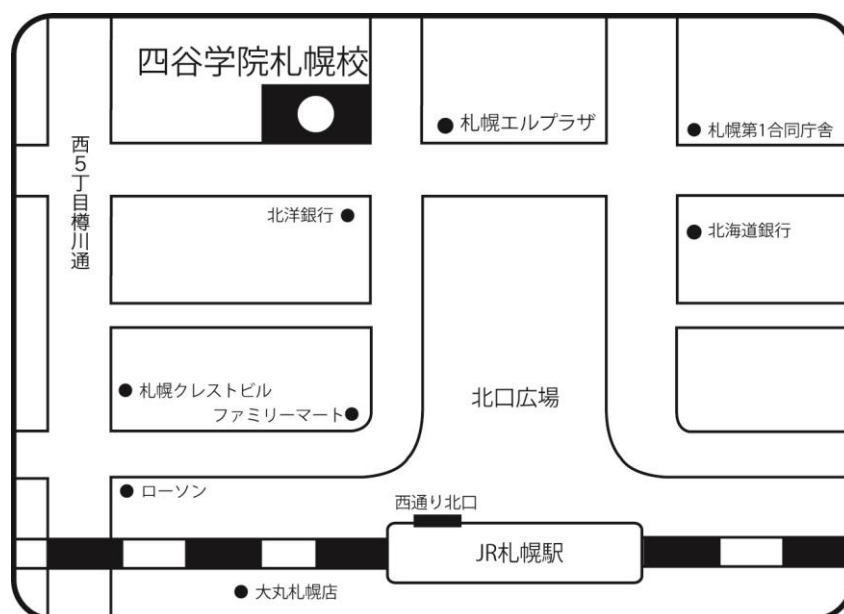
（1）函館会場 公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町1 1 6 番地2）

- ・函館バス 5 5 A・B・C系統 「赤川」行
「函館駅前」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約4 5分）下車 徒歩約1分
「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約2 5分）下車 徒歩約1分
- ・函館バス 5 5 F系統 「赤川」行
「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約2 5分）下車 徒歩約1分



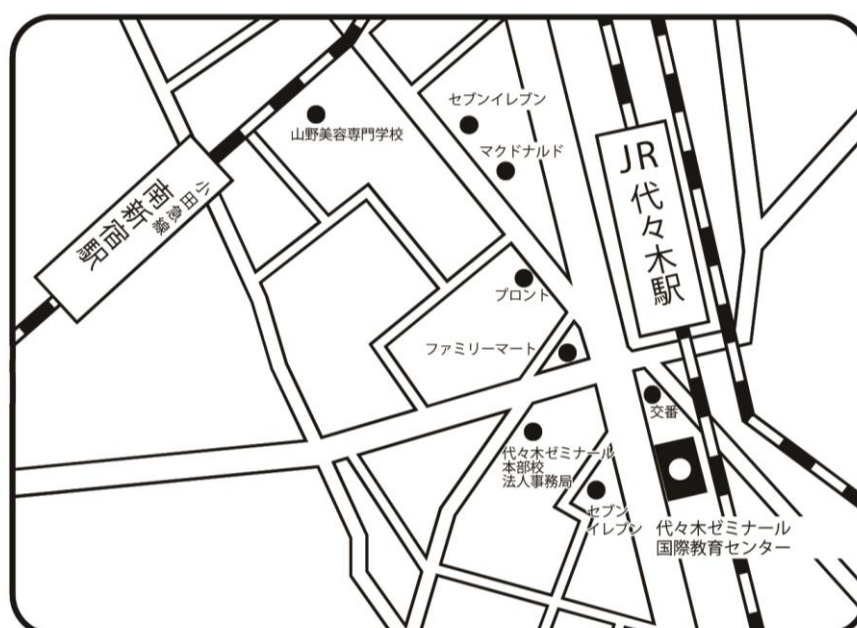
(2) 札幌会場 四谷学院札幌校（札幌市北区北8条西4丁目1-2）

- ・JR「札幌駅」 北口より徒歩約1分



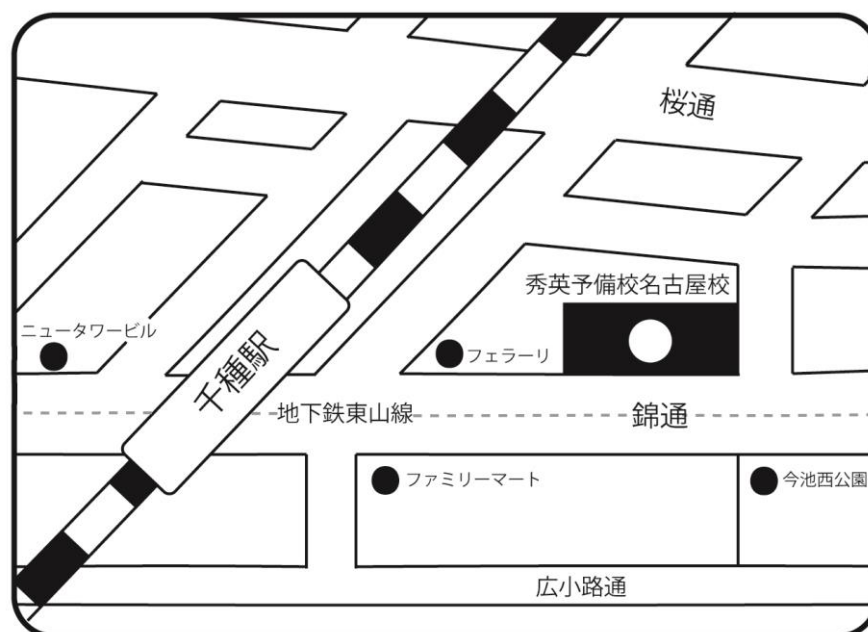
(3) 東京会場 代々木ゼミナール国際教育センター（東京都渋谷区代々木1-32-7）

- ・JR「代々木駅」(山手線, 中央・総武線各駅停車) 西口より徒歩約1分
- ・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」 A2出口より徒歩約1分
- ・小田急線「南新宿駅」より徒歩約5分



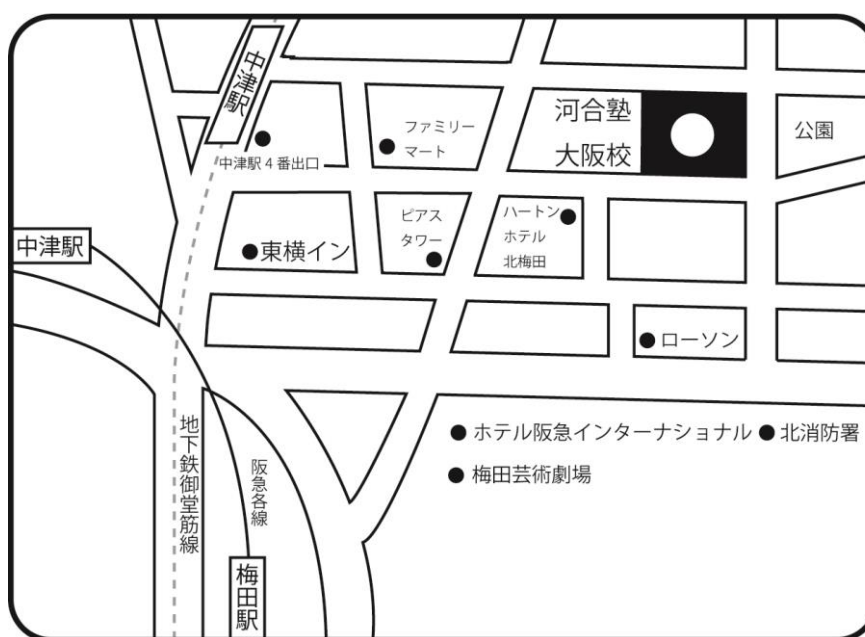
(4) 名古屋会場 秀英予備校名古屋校（名古屋市千種区内山3丁目23-12）

- ・ J R 「千種駅」 地下改札または地下鉄東山線「千種駅」 出口3より徒歩約1分



(5) 大阪会場 河合塾大阪校（大阪市北区豊崎3丁目13-1）

- ・ 大阪メトロ（地下鉄）御堂筋線「中津駅」 4番出口より徒歩約2分
- ・ 阪急「梅田駅」 茶屋町口より徒歩約6分
- ・ J R 「大阪駅」 より徒歩約11分



5 受験上の注意（前期日程）

- (1) 試験会場の開門時刻は午前9時です。
- (2) 当日は「大学入試センター試験受験票」と本学の「受験票（自身で印刷したもの）」の両方を持参してください。
- (3) 当日、各受験票を忘れた者は、速やかに各試験会場の本部で仮受験票の交付を受けてください。また、入学手続の際に必要となるので、試験後も保管してください。
- (4) 受験者は、**個別学力検査開始30分前までに**指定された試験室に入室してください。
- (5) 個別学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- (6) 原則として途中退室は認めません。
- (7) 個別学力検査を1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象から除きます。
- (8) 机の上に置けるものは次のとおりです。それ以外のものを置くことはできません。
受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動不可・小型のものに限る）、時計（計時以外の機能を持つものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュ（袋等から取り出したもの）、目薬
- (9) 各受験票は、個別学力検査時には、試験監督員に明示できるよう机の上に置いてください。
- (10) 外国語（英語）については辞書を持込むことができます。
（英和、和英、英英 各1冊 **ただし電子辞書は認めません。**）
[詳細は8頁（注3）②参照]
なお、試験会場での辞書の貸し出しはいたしません。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム、ウェアラブル端末等は、入室前にあらかじめ電源を切ってください。
- (12) 個別学力検査中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- (13) 昼食の販売はしませんので、各自で用意してください。
- (14) 試験会場周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係なく、トラブルが生じて責任は負えませんので注意してください。
- (15) 宿泊の斡旋はいたしません。
- (16) 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの経路、所要時間等は、事前に確認しておいてください。

Ⅲ 合格発表

1 合格発表日

- ・前期日程入試 令和2年 3月 7日(土) 午前10時
- ・後期日程入試 令和2年 3月20日(金) 午前10時

2 合格発表の方法

- 合格者本人あてに文書で通知
 - 本学正面玄関および本学ホームページ (<https://www.fun.ac.jp/>) に受験番号を掲載
- ※電話・電子メール等による問い合わせには応じられません。

3 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。
その場合には、追加合格者本人に対して直接電話で連絡しますので、下記期間は志願票の「本人現住所」に所在するなど、追加合格者本人と連絡ができるようにしてください。
なお、連絡が取れない場合には、入学意思がないものとみなします。
また、追加合格者の入学手続等については、追加合格の連絡の際にお知らせします。

追加合格実施期間 令和2年3月28日(土)～令和2年3月31日(火)

Ⅳ 入学手続

1 入学手続期間

- ・前期日程入試 令和2年3月 7日(土)～令和2年3月15日(日)
- ・後期日程入試 令和2年3月20日(金)～令和2年3月27日(金)

2 入学手続方法

(1) 合格通知に同封する「入学手続案内」にしたがってください。

(2) 入学手続の書類は、以下のとおり郵送または持参してください。

なお、入学手続の際には「**大学入試センター試験受験票**」が必要ですので、紛失しないように注意してください。

郵送の場合は「速達簡易書留」とし、入学手続期間**必着**とします。

○送付先 〒041-8655
函館市亀田中野町116番地2
公立はこだて未来大学事務局
教務課 入試・学生募集担当

持参の場合は、**入学手續期間最終日の午後5時**までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

受付時間 午前9時～午後5時

(土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。)

電 話 0138-34-6444

3 入学料等

現行の入学料等の金額は次のとおりですが、変更場合があります。

(1) 入学料(入学手續期間内に納付してください。)

① 渡島・檜山管内の者 226,000円

② 上記以外の者 310,000円

注) 渡島・檜山管内の者とは、本人または1親等の親族等が、下記の市町村に
平成31年4月1日以前より引き続き住民登録している者をいいます。

なお、その証明として、入学手續時、住民票を提出していただきます。

〔渡島管内〕 函館市、北斗市、七飯町、松前町、福島町、知内町、木古内町、
鹿部町、森町、八雲町、長万部町

〔檜山管内〕 江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町

(2) その他納付金(入学手續時に、別途お知らせします。)

① 学生教育研究災害傷害保険料(4年間分) 3,300円

② 学研災付帯賠償責任保険料(4年間分) 1,360円

③ 後援会費(4年間分) 40,000円

④ 同窓会費 5,000円

計 49,660円

4 入学手續上の注意

(1) 期間内に手續を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、よく確認してください。

(3) 入学手續期間を過ぎて到着したものは受付しません。

(4) 一度受付をした入学手續書類および納付された入学料は、理由のいかんを問わず返還しません。

なお、「大学等における修学の支援に関する法律」(令和2年4月1日施行)に基づき、
低所得者世帯の方に対する入学金等の減免制度が実施される予定となっておりますので、
対象者には減免区分に応じた額を返還する場合があります。

(5) 入学料等の納付は、本学所定の振込用紙を使用してください。

V 入学者選抜試験に関する入試情報の公開・開示

本学では、次のとおり入学試験に関する情報を公開・開示します。

1 一般選抜入試（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準

入試科目	内 容
数 学	出題範囲とその前提となる事項に登場する基本的な概念とその性質についての知識と理解力およびそれらを用いて問題を解決する計算力、数理的能力を見ます。 採点基準は、論理的に正しい手順を踏み、そのために必要な計算と理由が明確に記述されているかどうかを最も重要な要素です。問題の解答方法は通常複数ありますが、どんな方法を用いても、必要な理由を述べて論理的に正しい手順を踏み、正しい最終結果に至れば、それが正解です。
外 国 語 『英 語』	本学の英語出題ポリシーに基づく出題により、高等学校の英語学習の基本的な事項が習得されているか、そしてコミュニケーションに対する積極的な態度を有しているかどうかを見ます。 具体的には、読解力、文章表現力、文法力、論理的思考力、自分の考えを表現するなどの実践的コミュニケーション能力を評価の基準とし、点数化します。

2 一般選抜入試における合否判定基準

(1) 前期日程

大学入試センター試験の得点と本学が行う個別学力検査の得点の合計および調査書の内容を総合して判定します。

なお、調査書の内容については、点数化はしません。

(2) 後期日程

大学入試センター試験の得点および調査書の内容を総合して判定します。

なお、調査書の内容については、点数化はしません。

3 一般選抜入試に係る個人情報の開示

令和2年度一般選抜入試に係る受験者の個人情報については、本人の申請に基づき、次のとおり開示します。

(1) 開示内容

・試験成績

- ア 大学入試センター試験の科目別得点
- イ 個別学力検査の科目別得点
- ウ 総合得点
- エ 順位

・調査書

「指導上参考となる諸事項」および「備考」を除いた部分
なお、調査書については、作成した高等学校等と協議の上、開示または非開示の決定をすることになります。

(2) 申請期間

令和2年5月1日～令和2年6月30日（当日消印有効）

(3) 申請方法

受験者本人が、次の書類等により、郵送または持参にて申請してください。

なお、郵送の場合は、必ず「簡易書留」扱いとしてください。

ア 本学所定の申請書（別途お問い合わせください。）に必要事項を記入し、提出してください。

イ 本人確認のため、「大学入試センター試験の受験票」および「本学一般選抜入試の受験票」を提出してください。各受験票は、回答書と共に返送します。

なお、受験票を紛失した場合は、本人であることを確認できる身分証明書等の写しを提出してください。

ウ 返信用封筒（長形3号の封筒に404円分の切手を貼り、本人の住所・氏名を明記したもの）を提出してください。

(4) 申請先

○郵送の場合

〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

電話 0138-34-6444

○持参の場合

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。）

VI その他

1 授業料

現行の金額は次のとおりですが、令和2年度の金額については変更することがあります。

- ① 金額（年額） 535,800円
- ② 納入方法 前期（納付期限4月末）・後期（納付期限10月末）の2回
（各267,900円）に分けて納付します。

2 ノートPC

入学時に所定の機能を備えたノートPCを購入していただくことになります。

※平成31年度は、10万7千円程度の機種を推奨しました。

3 奨学金等

奨学金および授業料の免除等については下記へお問い合わせください。

教務課 学生支援・就職担当 （電話0138-34-6445）

一般選抜入試（前期日程）における 数学出題ポリシーについて（抜粋）

平成24年4月

平成27年4月一部修正

公立はこだて未来大学入学試験委員会

一般選抜入試（前期日程）において、数学の出題は以下のとおりの出題形式となっております。

必須問題：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B

選択問題：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学Ⅲ

「必須問題」の出題範囲は、従来どおり「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」のままですが、「選択問題」は、「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」または「数学Ⅲ」のいずれかの選択となります。「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」が必須問題，選択問題の双方で出題されることで戸惑われることがないよう、本学の出題方針を以下のとおり公開いたします。

1. 「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」（必須および選択）の出題ポリシー

平成18年より公開しておりますポリシーにおいては、選択問題（「数学Ⅱ・数学B」）について、主として複数の事項を活用し、総合的な学力を確認することを狙いとしてきました。おかげさまで、平成21年度以降の一般選抜入試（前期日程）の数学におきましては、本学の企図する選抜へのプラス効果が出ていると考えております。

さて、「数学Ⅱ・数学B」の出題におきましては、「数学Ⅰ・数学A」の内容を前提とすることが自然な考え方です。しかしながら、従来の「数学Ⅱ・数学B」という出題範囲の設定の下で「数学Ⅰ・数学A」の内容を設問内容とすることは、大学入試に関する一般慣習上困難とされています（※）。本学が志向してまいりました総合的な数学力の確認をさらに実質化するためには、従来の選択問題（「数学Ⅱ・数学B」）において、「数学Ⅱ・数学B」の前段階である「数学Ⅰ・数学A」も出題範囲に含めて（※）、総合的な出題を行うことが効果的です。

（※）平成21年度以降の選択問題（「数学Ⅱ・数学B」）においては、「数学Ⅰ・数学A」の項目は主たる設問事項としておりませんでした。

したがって、平成25年度一般選抜入試（前期日程）からは、これまでの公開ポリシーの継承・発展形として、

- ① 必須問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」）では、主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を3問程度出題します。
- ② 選択問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」）では、主として複数の事項を活用し、総合的な学力を問う問題を2問程度出題します。今回の変更により、「数学Ⅰ・数学A」の内容を設問事項とする出題も可能となります。

2. 「数学Ⅲ」（選択）ポリシー

必須問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」）と同様，主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を2問程度出題します。

3. ポリシーに期待する効果

公立はこだて未来大学では，本学の教育・研究活動での特徴的な学際性を勘案し，本学の受験を考える受験生の中で，「数学Ⅲ」を履修していない方の入学意欲を妨げない配慮から，平成21年度入試から引続き，前期試験における数学（必須）の出題範囲を「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」に限定し，「数学Ⅲ」は選択問題での出題範囲としております。

本学での初年度基礎数学科目には「数学Ⅲ」を前提とする内容が含まれますが，高校で「数学Ⅲ」を学んでいなかった学生もそれをクリアしてきました。この場合，「数学Ⅲ」の既習者より，「問題へ取り組み，解決する」姿勢が一層必要であろうと思います。

本学の一般選抜入試（前期日程）において「数学Ⅲ」を選択する受験生については，「数学Ⅲ」を選択しない皆さんよりも初年度基礎数学科目への接続が容易であろうという判断から，入試においては「数学Ⅲ」の基礎事項について学力確認をすることとしました。

選択問題の「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」を解答される場合において，「数学Ⅰ・数学A」の学習負担の増大や，難易度の上昇が新たに発生するとは考えておりません。従来におきましても，解答過程において「数学Ⅰ・数学A」の内容は不可欠であったからです。

実際，

- ・ 出題項目の偏りが緩和される
- ・ 必須，選択ともに段階を踏んだ設問により，理解力の細やかな評価が可能になる

など，受験される皆さんへのプラス効果があると考えます。また，細やかな出題による学力確認を入学後の初年度基礎数学教育にも活用したいと考えています。トータルな設問レベルは従来と同程度のレベルとします。

以上

英語出題ポリシー

平成26年12月

公立はこだて未来大学入学試験委員会

英語の出題においては、高等学校学習指導要領等を踏まえつつ、以下のポリシーで出題しています。

公立はこだて未来大学の英語の入学試験は、出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。主に、科学、デザインおよび技術に関する場面の中で、情報や考えを理解したり伝えたりする能力を下記のとおり評価することを目的としています。

また、試験において、辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに、単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は、本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。

記

A. 読解力

- ・ 文章の要点や概要を理解する。
- ・ 質問の要点を明確にし、与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。
- ・ 文章の中から特定の情報を見つける。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

B. 文書構成力・表現力

- ・ 自分が聞いたり、読んだり、学んだり、経験したりしたことに基づいた情報や考え方について、一貫したまとまりのある文章を書き伝える。
- ・ 与えられた文章に示された情報に基づき、理論的で明快な文章を書く。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

出 願 書 類 確 認 表

番号	出願書類等	志願者確認欄 [前期日程]	志願者確認欄 [後期日程]	備 考
1	出願確認票			
2	大学入試センター試験成績請求票			
3	写真（アップロードしなかった場合）			
4	調査書等			

【要チェック事項】 5 頁もご覧ください。

☐ 氏名・住所等の入力に誤りはありませんか？

☐ 志願票選択（志願区分）、前期日程の試験会場の選択に誤りはありませんか？

☐ 居住地域の選択に誤りはありませんか？

☐ 出願確認票にセンター試験成績請求票を貼りましたか？

※前期日程入試と後期日程入試で請求票が異なるので、貼り間違えに注意してください。

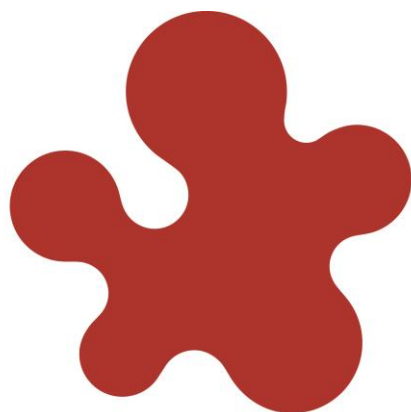
☐ 提出用書類に調査書等を同封しましたか？

※前期日程入試と後期日程入試の両方に出願する場合は、各々に同封してください。

※高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書の同封が必要です。合格証明書では
ありませんのでご注意ください。

☐ 出願サイトへの入力後、入学検定料の支払いや提出用書類の送付を忘れずに
行いましたか？

MEMO



公立はこだて未来大学

FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

電 話 0138-34-6444

FAX 0138-34-6383

E-mail exam@fun.ac.jp

URL <https://www.fun.ac.jp/>

※ 出願期間中はコールセンター（ヘルプデスク）を開設します。インターネット出願サイトおよび入学検定料の支払手続等に関するご質問は下記までお願いします。

専用ダイヤル 03-6706-2930

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日、日曜日は除く）